

大玉村の 屋敷林を考える

—日本・世界各地に見られる屋敷林の比較を通して—

郡山女子大学特任教授 石村 眞一
九州大学名誉教授

『日本の屋敷林文化』（山と溪谷社）に使用した写真を中心に、屋敷林の講演・写真展示を企画しました。

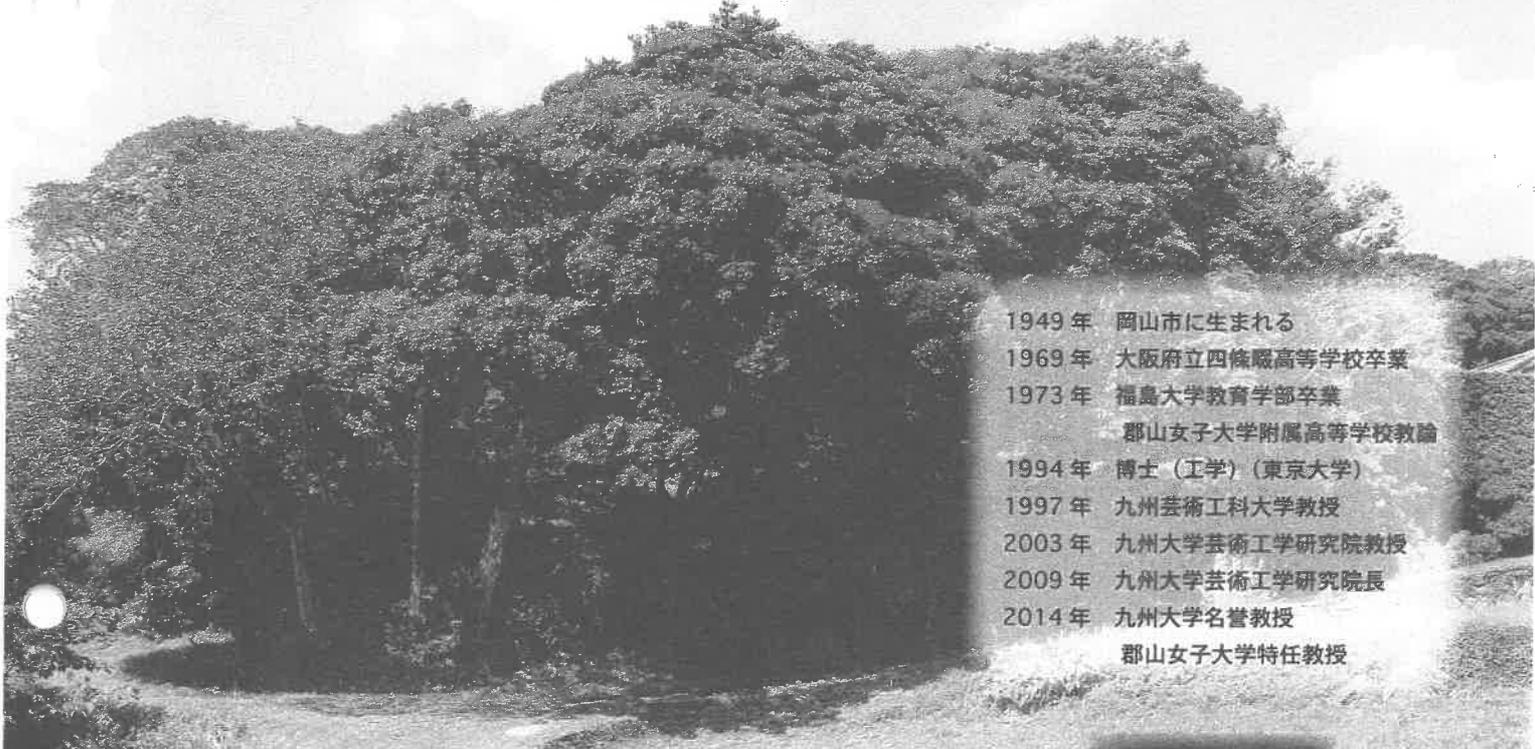
屋敷林は世界中にあります、日本では東日本を中心に広く継承されています。

屋敷林の目的は多様で、防風に限ったものではないようです。

屋敷林にはスギ、ヒノキ、ケヤキに代表される高木と共に、果樹のような中木、ユズリハのような小木も含まれています。

屋敷林の魅力は、とにかく樹木による景観の素晴らしさです。

全国調査で見かけたこの素晴らしい景観を、多くの方々と共有することが出来れば幸いです。



1949年 岡山市に生まれる
1969年 大阪府立四條畷高等学校卒業
1973年 福島大学教育学部卒業
郡山女子大学附属高等学校教諭
1994年 博士（工学）（東京大学）
1997年 九州芸術工科大学教授
2003年 九州大学芸術工学研究院教授
2009年 九州大学芸術工学研究院長
2014年 九州大学名誉教授
郡山女子大学特任教授



後援：大玉村・大玉村教育委員会

期日：講演／平成 29年 3月 19日（日）

午前10時～午前11時30分

写真展示／平成 29年 3月 19日（日）～3月22日（水）

午前10時～午後4時 *3月22日は午後2時まで

会場：大玉村農村環境改善センター 【講演／多目的ホール
写真展示／2階農事相談室】